

平成13年5月31日

各位

資産管理サービス信託銀行株式会社

米国ムーディーズ社からの格付け取得について

資産管理サービス信託銀行株式会社(本社:東京、代表取締役社長:小寺 正之)は、平成13年5月31日、米国ムーディーズ社(以下 Moody's 社)より、長期預金格付け「A3」、短期預金格付け「Prime-1」、財務格付け「C」を取得いたしました。格付け見直しは「ポジティブ」であります。

弊社は、平成13年1月30日の開業と同時に「マスタートラスト情報統合サービス」、
「親密生命保険会社の有価証券管理業務」を開始しておりますが、本年度中に、みずほ信託銀行株式会社の資産管理業務インフラを弊社に移管したうえで、みずほ信託銀行の資産管理業務と親密生保の証券管理業務を集約し、本邦最大級の預り資産規模を実現する予定です。また、将来的には、みずほフィナンシャルグループが受託しているカस्टディ業務の集約も予定しています。

また、T+1、STP化など証券決済制度の改革に対応した資産管理業務インフラの開発、計理事務受任を含めた「生保資産管理の新しいビジネスモデル」構築、レンディングや為替オーバーレイなど資産管理業務に付随した付加価値サービスの提供等、質・量ともに「わが国を代表する資産管理業務のトッププレイヤー」となることを目指してまいります。

今回、資産管理業務に特化した信託銀行として高い競争力を有しているとの評価を Moody's 社より得ましたが、今後ともより一層の営業努力を重ね、健全な財務体質を維持するとともに、継続的な IT 投資を通じ高品質で先進的なサービスを提供し、お客様との信頼関係を構築していきたい、と考えております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

資産管理サービス信託銀行株式会社

総合企画部 小河原

03(5201)1190